

■タイ：電力の天然ガス依存度を引き下げへ

エネルギー省(DOE)・エネルギー政策・計画局(EPPO: Energy Policy and Planning Office)は2015年12月8日、電力部門での天然ガス依存度を現在の60%から2026年までに40%に引き下げると発表した。それとともに、全発電設備容量に占める再エネの割合を現在の2%から2026年に8%に、供給電力量全体に占める輸入電力量の割合を現在の6%から2026年に14%にそれぞれ引き上げる方針を打ち出した。